第57回 東京都中学校アンサンブルコンテスト出演申込書

令和5年 月 日

東京都中学校吹奏楽連盟 理事長 秦 明彦 様

	ふりがな									
学校名							校長名	公 印		
	学校コード									
	₹	_								
所在地		(\				顧問名			
	TEL	()					TEL ()		
	FAX	()					※緊急連絡として当日連絡の取れる電話番号		

【注意事項】

- 1 申し込みは10月11日(水)~10月18日(水)の消印まで有効。この期間外の消印のものは、いかなる事情があっても受け付けない。
- 2 申込書類の郵送は、配達記録の残る特定記録郵便とし、書類が届いたかどうかなどの問い合わせには応じられない。また、持参・電話・FAXでの申し込みは受け付けない。
- 3 申し込み後の出演生徒の変更や、編成の変わらない楽器変更は、11月25日(土)の説明会まで認める。 出演生徒に変更があり、説明会で申し出る際は、学校保管用としてコピーしておいた曲目等提出用紙に変更 部分を朱書きし、説明会当日に提出する。
- 4 申し込み後の曲目・編成の変更は認めない。
- 5 使用する楽譜の出版社名、作曲者名及び編曲者名、編成がわかるページのコピーを添付する。レンタル譜・ 未出版譜・原曲を編曲する場合は演奏許諾書も添付する。楽譜、演奏許諾書のコピーは B5 版に縮小したも のを、曲目等提出用紙の裏面に添付すること。
- 6 必要事項を記入し、出演申込書、曲目等提出用紙を各1部 送付。
- 7 生徒氏名・曲目未記入及び楽譜が添付されていない等の申込書不備は、受け付けない。

【記入上の注意】

- 1 外国語の曲については、曲名・作曲者名・編曲者名は必ず原語を記入する。(原語記入は著作権申請に必要。 不明の場合は出版元に確認すること。)
- 2 同一楽器のみで演奏する場合 (例 フルートのみの三重奏、ホルンのみの四重奏等) はその楽器名を編成欄の【 】に記入する。
- 3 楽器名は、次の書き方で記入する。打楽器については、「楽器名」の欄に<u>打楽器</u>と記入し、下の「打楽器記入欄」に<u>打楽器名を全て</u>記入すること。プログラム編成上、管楽器の生徒が打楽器を演奏する場合も、その楽器名を、「打楽器記入欄」に記入する。

ピッコロ・フルート・オーボエ・ファゴット・クラリネット・サクソフォーン・コルネット トランペット・ホルン・トロンボーン・ユーフォニアム・テューバ・コントラバス・ティンパニ バスドラム・チャイム・ドラ・マリンバ・シロフォン・グロッケン・スネアドラム 等

- 4 曲目等提出用紙の日本語表記の欄で、外国の作曲者・編曲者は、頭文字+カタカナで表記する。 (例 J.バーンズ など)
- 5 生徒氏名は個人情報保護から、プログラムへの生徒氏名の記載の可否を○×で記入する。未記入の場合は可と見なし、プログラムに氏名を記載する。

学校		=	==	32	
一 一 个文	しっ	#	一	冊	7

※生徒氏名等問い合わせに使用

学校名		 学校名は正式名称で記入
-----	--	-----------------------

- (1) 該当する箇所に○印及び必要事項を記入。
- (2) この用紙がプログラムの原稿になるので、生徒氏名等、楷書で丁寧に記入すること。
- (3) 使用する楽譜の出版社名、作曲者名及び編曲者名、編成がわかるページのコピーを B5 版に縮小し、この 用紙の裏面に貼付する。レンタル譜・未出版譜・原曲を編曲する場合は、演奏許諾書のコピーも添付する。

_								
編	木管	金管	管楽	打楽器	3重奏	4重	奏	5 重奏
成	木管、金管編	成で、同一楽器	のみで演奏~	するときの楽器名				
<i>>></i> ~	ſ	,]	6 重奏	7重	奏	8重奏
		曲	名		作曲者名		編	曲者名
外国語								
日本 表語 記								
	楽器名					氏名掲載〇×		
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
※打楽器記入欄(管楽器奏者が演奏するものも含め、使用するすべての打楽器を記入すること)								